

平成28年度

# シ ラ バ ス



1 学 年

北海道おとねっふ美術工芸高等学校

教科名	国語	科目名	国語総合	学年	1学年
教材	教科書	新編 国語総合		単位数	2
	副教材	常用漢字の1/2トライ		履修区分	共通
学習の目標	1 話す・聞く能力、書く能力、読む能力を総合的に育てます。 2 言語事項に関する知識、理解を深めます。 3 国語への関心・意欲・態度を育てます。				
学習の進め方	1 毎時間小テストを実施します。 2 現代文(随想・小説・評論・詩歌)を読んで、それぞれの作品に対する理解を深めます。 3 古典(古文・漢文)を読んで独特のリズムを味わい、古人の考え方を学びます。				

期	月	単元名	具体的な学習内容	備考欄
前	4	○オリエンテーション ○感動する心	・国語総合の学習について ・ワンダフル・プラネット	学習規律の徹底 ※単元ごとにワークをします。
	5	○日本語を見つめる ○古文に親しむ	・漢字の性格 ・古典の魅力	
	6	○随筆の楽しみ	・春はあけぼの	[中間考査]ノート提出
	7	○小説を楽しむ	・子供たちの晩餐	
	8	○社会に生きる ○漢文のとびら	・「何のために『働く』のか」 ・漢文のすすめ	
	9	○古文に親しむ	・ねずみの婿とり ・児のそら寝	[期末考査]ノート提出

前期目標	
------	--

後	10	○小説を味わう ○随筆の楽しみ	・羅生門 ・にくきもの ・公世の二位のせうとに	
	11	○漢文のとびら	・訓読のきまり ・格言	
	12	○いのちと心 ○随筆の楽しみ	・心が生まれた惑星	[中間考査]ノート提出
	1	○漢文のとびら	・故事成語	
	2	○論理をはぐくむ	・水の東西	[学年末考査]ノート提出
	3	○詩歌との出会い	・「はる」「一つのメルヘン」 ・「あどけない話」「短歌」 ・「俳句」	

後期目標	
------	--

評価方法	・定期考査・小テストの成績、課題やノートの内容や提出状況、日常の授業への参加態度等で評価します。 ・国語科の観点別学習状況の評価の5観点に立ち総合的に評価します。	
評価の観点	【関・意・態】	・国語や言語文化に対する関心を持っているか。積極的に授業に参加しているか。
	【話・聞】	・自分の考えを深め、目的や場面に応じた話し方、聞き方が出来るか。
	【書】	・自分の考えを深め、相手や目的に応じた適切な文章を書けるか。
	【読】	・自分の考えを発展させながら、目的に応じた文章の読み取りが出来るか。
	【知・理】	・表現、理解のための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字を身につけたか。